

環境

# II

## 循環型社会形成の推進

廃棄物の発生抑制（リデュース）を第一に、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）による3Rの推進

プラスチック資源循環対策として、再生可能資源への代替などを促進

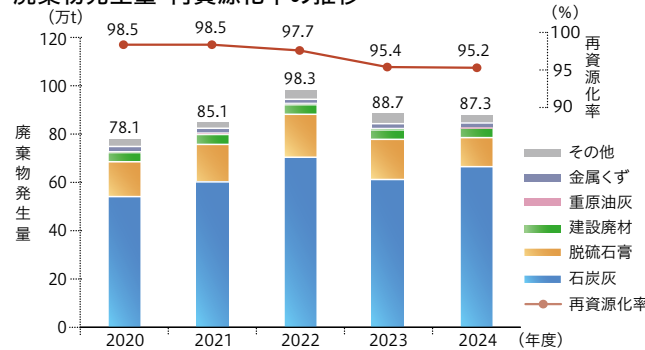
石炭灰を原料とする製品など廃棄物有効活用分野での先進的な技術開発およびお客さまへの製品提供

### 廃棄物の3Rの推進

当社グループは、循環型社会形成に向け環境に配慮した製品の購入・工事への取り組みを推進し、廃棄物の再資源化に取り組んでいます。2024年度は、廃棄物発生量は減少したものの石炭灰有効利用率の低下により、廃棄物の再資源化率※は、95.2%となりました。

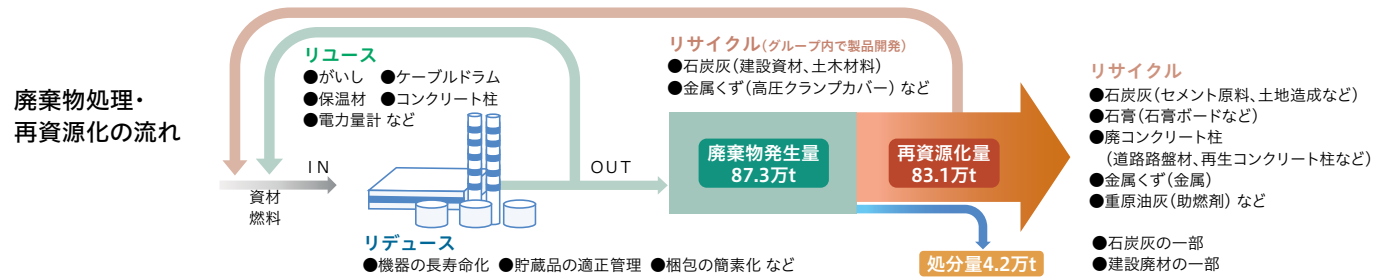
※石炭灰は有効利用量を含む

廃棄物発生量・再資源化率の推移



#### TOPICS 太陽光パネルのリユース・リサイクル

当社は、地元の事業者と連携し、自治体等の協力も得ながら、太陽光パネルのリユース・リサイクルを推進することにより、太陽光発電が、電源・資源として繰り返し活用される持続可能なエネルギーとなるよう、循環型社会の形成にチャレンジしていきます。



### プラスチック資源循環対策

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律等に基づき、目標を定め、排出抑制や再資源化等に取り組んでいます。

#### プラスチック使用製品産業廃棄物等の排出の抑制および再資源化等に関する目標

- ◆可能な限り排出を抑制
- ◆可能な限り再資源化等※1へシフト

※1 再資源化(マテリアルリサイクル、ケミカルリサイクル)および熱回収。  
(注)目標は、中国電力および中国電力ネットワークが対象。

#### 2024年度実績

	中国電力	中国電力ネットワーク
排出量	110t	396t
うち再資源化等を行った量	74t	265t
再資源化等率	67%	67%

#### 取り組み例

- ・PRに再利用プラスチックや紙素材を採用
- ・梱包材を紙に変更 など



再利用プラスチックを採用したPR品